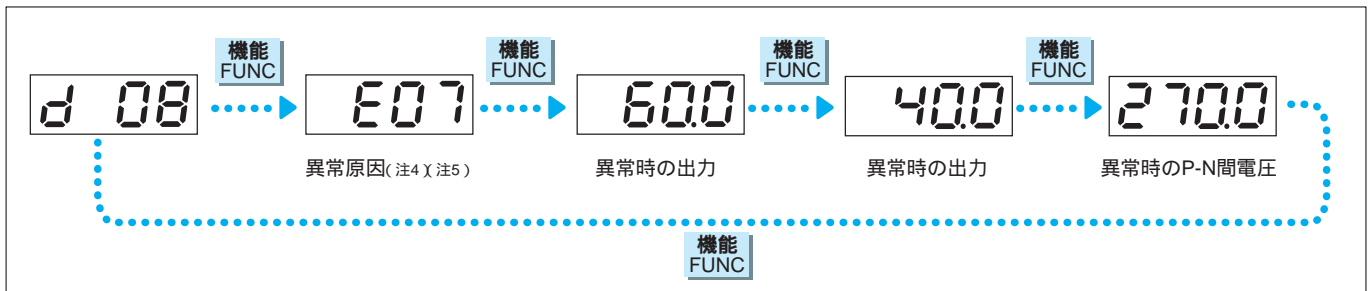


保護機能

名称	内容	デジタルパネル・デジタルオペレータの表示	リモートオペレータ表示 ERR1****
過電流保護	モータが拘束されたり、急加減速するとインバータに大きな電流が流れ、故障の原因となります。このためインバータ内部で電流を検出して規定以上になると出力を遮断します。検出レベルインバータ定格電流の約200%以上	低速時	E01
		減速時	E02
		加速時	E03
		停止時	E04
過負荷保護注1)	インバータの出力電流を検出しモータが過負荷になった場合は、インバータ内蔵の電子サーマルが検知して、インバータの出力を遮断します。	E05	Over.L
過電圧保護	モータからの回生エネルギーおよび、受電電圧が高い場合にコンバータ部の電圧が規定以上に上昇すると、保護回路が働いてインバータの出力を遮断します。	E07	Over.V
EEPROMエラー注2)	外来ノイズ、異常温度上昇などの原因で、インバータ内蔵のEEPROMに異常が発生した時に出力を遮断します。	E08	EEPROM
不足電圧保護	インバータの受電電圧が下がると、制御回路が正常な機能を失くするため受電電圧が規定電圧以下になると、出力を遮断します。 200V級約150～160V以下、400V級約300～320V以下	E09	Under.V
CPUエラー	内蔵CPUが誤動作、異常が発生した時は、出力を遮断します。	E11 E22	CPU1 CPU2
外部異常	外部の機器、装置が異常が発生した時はインバータがその信号を取り込み、出力を遮断します。 (多機能入力端子に外部異常機能選択時)	E12	EXTERNAL
USPエラー	インバータの運転指令入力状態のまま電源をONした場合のエラー表示です。 (多機能入力端子にUSP機能選択時有効)	E13	USP
地絡保護	電源投入時インバータの出力部とモータ間での地絡を検出して、インバータを保護します。	E14	GND.Fit
受電過電圧保護	受電電圧が仕様の値よりも高い時、電源投入100秒後に検出し出力を遮断します。受電電圧の検出レベル200V級約258V、400V級約516V	E15	OV.SRC
温度異常	冷却ファンの停止などにより主回路部温度が上昇した場合インバータモジュール内部の温度センサーが検知し、インバータの出力を遮断します。	E21	OH.FIN
不足電圧待機中	インバータの受電電圧が下がって出力を遮断して待機している状態を示します。	--U	UV.WAIT

(注1) 異常発生後10秒経過してからリセット動作にて復帰できます。
(注2) EEPROMエラー E08 発生時は再度設定データを確認してください。

異常モニタ方法



異常履歴モニタ方法



(注3) 最も近い異常内容を表示します。
(注4) 異常なしのときは -- -- を表示します。